

# 道徳教育の充実に向けて

## ～「特色ある道徳教育推進事業」について～

県では、創意工夫を生かした道徳教育の推進及び考え議論する道徳科の指導方法等に関する研究を行い、その成果の普及を図る目的で、研究推進校6校（小学校3校、中学校3校）において「特色ある道徳教育推進事業」を実施しています。今年度は研究指定の2年目に当たり、昨秋、各推進校において、道徳教育推進教師の先生方を中心に多くの参加をいただき、研究発表会が開催されました。

### <R5・6 研究推進校>

東予管内	西条市立壬生川小学校	四国中央市立川之江北中学校
中予管内	松前町立北伊予小学校	東温市立重信中学校
南予管内	内子町立天神小学校	大洲市立長浜中学校



研究発表会では、授業公開や研究協議、研究発表等を通して、道徳教育を組織的に展開するための体制づくりや効果的な校内研修の在り方、地域素材を基に作成した自作教材の活用、ICTを効果的に活用した授業の推進等、道徳教育の充実に資する多くの実践例が紹介されました。

### <実践の一例>



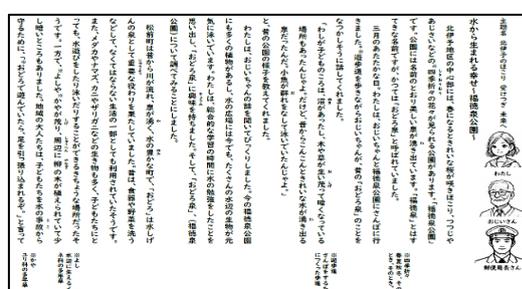
小学校におけるローテーションT T道徳の実践



道徳教育諸計画の日常的な活用



道徳科の学習を振り返るための道徳コーナーの整備



地域に根差した自作教材の開発



家庭との連携を図った道徳科の推進（親子道徳の実施）



思考ツールを活用した板書の工夫

各推進校の実践概要はブックレットにまとめ、県内各学校に配付しています。また、「愛媛学びの森」学習支援サイトで**研究発表会の焦点授業動画のURLを公開**しています。ぜひ、それぞれの資料を活用し、日々の研修等に役立てていただきたいと思います。



＜ブックレットの一部＞

愛媛学びの森学習支援サイト  
<https://manabinomori.esnet.ed.jp/>  
 ログイン＞資料集＞道徳教育

～道徳科の授業を充実させるためのポイント！～



- 👉 **教師自身が道徳的価値の理解をしっかりと深めて授業に臨みましょう！**
  - 教師の道徳的価値に対する確かな理解が、教材の適切な活用や子供たちの多様な考えの創出につながり、ひいては授業の充実結び付きます。
- 👉 **子供の問題意識を大切にしましょう！**
  - 子供たちの問題意識は、能動的な学びの原動力になります。認識と実態のズレを浮き彫りにするようなアンケート結果や生活場面の写真の活用等、問題意識をもたせる方法は様々にあり、学級の実態に応じた工夫が求められます。
- 👉 **子供が考えたいくなる発問を工夫しましょう！**
  - 子供たちの学びを深めるためには、中心発問はもとより、補助発問の工夫が欠かせません。子供たちが「えっ？」と立ち止まって考えたり、「はっ」と新たな視点を得たりできるような発問を、事前に用意して授業に臨む必要があります。

子供たちの道徳性は一朝一夕に育つものではありません。教師と子供、子供相互の温かい人間関係を軸とした丁寧な指導の積み重ねにより、少しずつ育まれていくものです。道徳を「教える」のではなく、子供たちと「共に考える」姿勢を大切にしながら、引き続き、愛媛の道徳教育を充実させていきましょう。